

第73期

# 業務報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで



HIROSHIMA MIDORI SHINKIN BANK  
広島みどり信用金庫

## 基本方針

1. 中小企業並びに国民大衆のための金融機関として産業経済の繁栄に貢献することを目的とする。
2. 役職員は和協一致目的達成に努力する。

## 経営方針（令和3年度）

1. 地域との信頼関係を構築し、「非価格競争力」の強化を図り、収益向上への取り組み
2. 事業者支援に加え、SDGsの視点を持ち、社会的課題への取り組み
3. 理念教育の強化により社会的役割を理解する人材教育への取り組み
4. 健康で働きやすい職場づくりで「生産性の向上」と「業務効率化」に努める

## シンボルマークの意味

みどり（MIDORI）の頭文字Mを図案化したものです。

鳥が羽ばたくイメージによって躍動感を、

連なる山々のイメージによって融合感を表現し、

未来への飛躍・発展する当金庫の姿を表しています。

カラーは中国山地に萌える新緑を思わせるような

明るいグリーン。

地域とともに実り豊かに成熟していくことを意味しています。



## ごあいさつ

会員の皆さまにおかれましては、益々  
ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼  
申し上げます。

ここに当金庫第73期(2020年度)の  
事業概要につきましてご報告申しあげ  
ますとともに謹んでご挨拶申し上げます。



2020年度の我が国経済は、昨年初めからの新型コロナウイルス  
感染拡大により、今年5月には複数の都道府県に2度目の緊急事  
態宣言が発令され、経済活動は滞り景気は低迷する中、取引先  
の事業継続こそが地域経済の維持と発展につながるものであると  
認識し、これまで以上に本業支援に力を注ぎ取引先の経営課題  
に共に取り組むことこそが、当金庫の基本方針である地域の繁栄  
に貢献することとなり、地域への円滑な資金供給、中小・零細企  
業の資金繰り支援等に積極的に向き合っていく考えであります。

このような環境の中、2020年度は「地域との共通価値の創造」  
を意識した経営戦略の策定を行い、お客様に寄り添い付加価値  
の高い課題解決策の提案に取り組むことを経営方針とし役職員  
全員で取り組み邁進してまいりました。

その結果、預金の期末残高は前期より83億25百万円 9.24%増  
加し984億12百万円に、貸出金は26億5百万円 7.61%増加し368  
億10百万円となりました。損益状況はコア業務純益388百万円(対  
前年度比85百万円増) 経常利益234百万円(対前年度比35百万  
円減) 当期純利益156百万円(対前年度比37百万円減) と増収  
減益となりました。金融機関の健全性、安全性を示す自己資本  
比率は17.94%となり国内基準で求められる4%を大きく上回って  
おります。なお、普通出資金配当率は前年度同様 年4%といたし  
ました。

これも偏に、会員各位をはじめ地域の皆様方の温かいご支援  
の賜物であり役職員一同深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響は続くものの、健全性を維持  
しつつ地域と共に歩み、この厳しい環境下を切り抜け業務展開し  
て行くことが社会的使命達成であることを肝に銘じ、地域に寄り  
添い協同組織金融機関として特性を発揮し、地域経済の発展に  
貢献して参る所存でございますので、一層のご指導とご鞭撻を賜  
りますようお願い申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年6月

広島みどり信用金庫

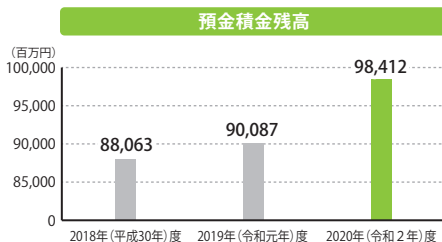
理事長 光永義則

## 業績の概要

### 預金積金の状況

預金積金残高／98,412百万円

地域の皆さまから大切な資金をお預けいただき、対前年度比8,325百万円増加いたしました。

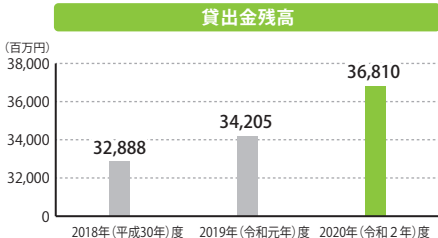


### 貸出金の状況

貸出金残高／36,810百万円

地域の皆さまに幅広くご利用いただき、対前年度比2,605百万円増加いたしました。

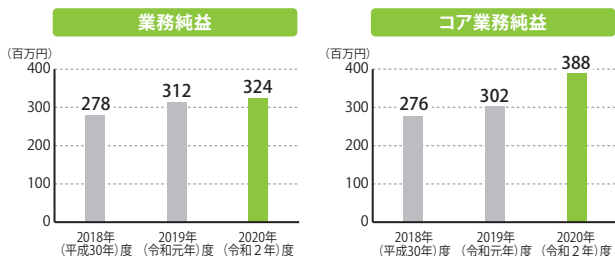
地域経済の維持と発展のため、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会へご融資としてご利用いただいております。



### 業務純益／コア業務純益の状況

業務純益／324百万円      コア業務純益／388百万円

損益の状況は、業務純益324百万円、金融機関の本来の業務から得られる収益力を示すコア業務純益388百万円となりました。



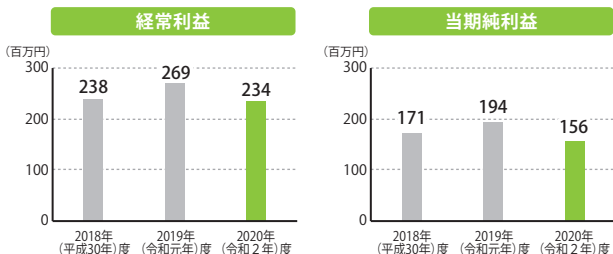
コア業務純益とは

貸出金や有価証券等の受入利息や手数料などの収入から、預金等の支払利息や支払手数料、経費などを差し引いた「業務純益」から、一般貸倒引当金及び国債等債券の損益を控除したもので、金融機関本来の事業活動による利益を表しております。

## 経常利益／当期純利益の状況

経常利益／234百万円 当期純利益／156百万円

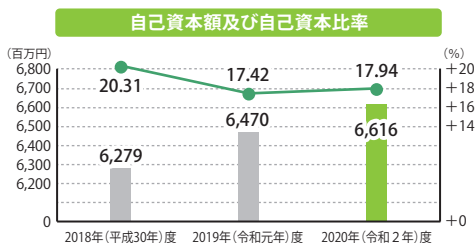
経常利益234百万円、当期純利益156百万円となりました。  
効率的な資金運用と経費の節減に努めると共に適正な諸引当等を行い、安定した収益を確保しております。



## 自己資本の状況

自己資本比率／17.94%

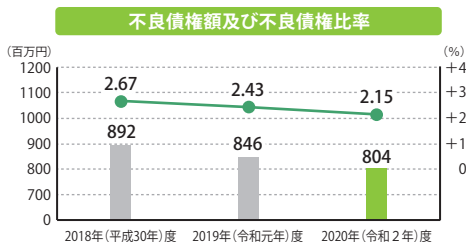
自己資本額6,616百万円となり、自己資本の内容は充実しております。  
金融機関の健全性を示す自己資本比率は17.94%となり、国内基準4%を大きく上回りました。



## 不良債権の状況

不良債権比率／2.15%

金融再生法上の不良債権額は804百万円となり、総与信に占める開示債権の不良債権比率は対前年度比0.28ポイント改善し2.15%となりました。



# TOPICS

## 2020年

4月	1日	新入職員入庫式 窓口営業時間変更（西城支店・高野支店・三良坂支店） 「いい値！マイカーローン」取扱開始
	6日～15日	春の全国交通安全運動ボランティア活動
5月	18日	コロナ関連融資「みどりしんきんテイクアウト・デリバリー関連特別融資」取扱開始
6月	12日～16日	「信用金庫の日」における交通安全ボランティア活動
	18日	第72期通常総代会
	26日	独立行政法人国際協力機構が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資
7月	1日	コロナ関連融資「生活資金支援ローン」取扱開始
	9日	広島県しんきん事業承継ネットワークに関する協定締結
	15日	みどりしんきん「創業100周年記念定期預金」販売開始
	16日	夏の交通安全運動ボランティア活動
8月	4日	第45回赤い羽根共同募金チャリティータウンゴルフ大会ボランティア活動
	12日	創業100周年事業「庄原市・三次市」へ消毒液各400本寄贈
	14日	創業100周年記念日
	31日	パーソルホールディングス株式会社との業務提携締結（人材紹介サービス）
9月	16日	みどりしんきん住宅ローン「住まい応援プラン」取扱開始
	21日～30日	秋の全国交通安全運動ボランティア活動
10月	1日	広島県内4しんきん共同企画マイカーローンキャッシュバックキャンペーン（10/1～12/30）
	21日	特殊詐欺被害防止 表彰（本店営業部）
	30日	預金量1,000億円達成 オンライン・ビジネスフェア「しんきんフードEXPO 2020」参加（10/30～11/20）
11月	1日	WARM BIZ（ウォームビズ）取組開始
	3日	ジョイフル三日の市プリンセスデー「あなたを輝かせる5つのコツ」に職員がパネリストとして参加
	7日	備北障害者就業・生活支援センター主催「金融出前講座」に職員が講師として参加
	12日	異業種体験型研修（派遣先：有限会社平田観光農園）
12月	10日	特殊詐欺被害防止 表彰（高野支店）
2021年		
3月	2日	事業承継・M&Aオンラインセミナー開催

# みどりしんきんSDGs宣言

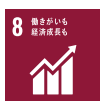
広島みどり信用金庫は、SDGsの目指す持続可能な社会に向けた取り組みに賛同し、地域とともに未来へ歩み続ける地域金融機関を目指します。



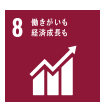
6月12日から6月16日まで  
「信用金庫の日」における  
交通安全ボランティア活動



8月12日 創業100周年事業  
「庄原市・三次市」へ消毒液  
各400本寄贈



11月7日 備北障害者就業・  
生活支援センター主催  
「金融出前講座」



11月12日 異業種体験型研修  
(有限会社 平田観光農園)



## 第73期 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	941	預 金 積 金	98,412
預 け 金	12,324	当 座 預 金	782
買 入 金 銭 債 権	500	普 通 預 金	42,189
有 価 証 券	54,158	貯 蓄 預 金	42
国 債	14,885	通 知 預 金	33
地 方 債	6,889	定 期 預 金	51,723
社 債	16,344	定 期 積 金	2,147
株 式	315	そ の 他 の 預 金	1,494
そ の 他 の 証 券	15,722	借 用 金	47
貸 出 金	36,810	借 入 金	47
割 引 手 形	271	そ の 他 負 債	146
手 形 貸 付	627	未 決 済 為 替 借	17
証 書 貸 付	34,691	未 払 費 用	25
当 座 貸 越	1,220	給 付 補 填 備 金	0
そ の 他 資 産	577	未 払 法 人 税 等	52
未 決 済 為 替 貸	10	前 受 収 益	4
信 金 中 金 出 資 金	439	払 戻 未 済 金	2
未 収 収 益	121	払 戻 未 済 持 分	0
そ の 他 の 資 産	6	職 員 預 り 金	9
有 形 固 定 資 産	902	リ ー ス 債 務	21
建 物	397	資 産 除 去 債 務	7
土 地	359	そ の 他 の 負 債	5
リ ー ス 資 産	21	賞 与 引 当 金	45
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	124	退 職 給 付 引 当 金	254
無 形 固 定 資 産	8	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	69
ソ フ ト ウ ェ ア	8	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	2
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	0	偶 発 損 失 引 当 金	11
繰 延 税 金 資 産	25	債 務 保 証	395
債 務 保 証 見 返	395	負 債 の 部 合 計	99,384
貸 倒 引 当 金	△372	(純資産の部)	
(うち個別貸倒引当金)	(△304)	出 資 金	314
		普 通 出 資 金	314
		利 益 剰 余 金	6,252
		利 益 準 備 金	332
		そ の 他 利 益 剰 余 金	5,919
		特 別 積 立 金	5,750
		(うち経営強化積立金)	(90)
		当 期 未 処 分 剰 余 金	169
		処 分 未 済 持 分	△0
		会 員 勘 定 合 計	6,566
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	321
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	321
		純 資 産 の 部 合 計	6,887
資産の部合計	106,272	負債及び純資産の部合計	106,272

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 第73期 損益計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金	額
経常収益		1,400,787
資金運用収益	1,234,559	
貸出金利息	584,440	
預け金利息	10,885	
有価証券利息配当金	626,794	
その他の受入利息	12,439	
役務取引等収益	107,012	
受入為替手数料	55,210	
その他の役務収益	51,802	
その他業務収益	39,119	
外国為替売買益	74	
国債等債券売却益	11,845	
その他の業務収益	27,200	
その他経常収益	20,095	
償却債権取立益	12	
株式等売却益	20,079	
その他の経常収益	4	
経常費用		1,166,480
資金調達費用	22,576	
預金利息	20,879	
給付補填備金繰入額	747	
借入金利息	905	
その他の支払利息	44	
役務取引等費用	85,517	
支払為替手数料	19,204	
その他の役務費用	66,313	
その他業務費用	74,409	
国債等債券償却	69,992	
その他の業務費用	4,416	
経費	877,774	
人件費	567,094	
物件費	300,073	
税金	10,606	
その他経常費用	106,202	
貸倒引当金繰入額	94,970	
その他の経常費用	11,231	
経常利益		234,306
特別損失		7
固定資産処分損失	7	
税引前当期純利益		234,299
法人税、住民税及び事業税	111,551	
法人税等調整額	△34,091	
法人税等合計		77,459
当期純利益		156,839
繰越金(当期首残高)		12,861
当期末処分剰余金		169,700

注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 出資金1口当たり当期純利益金額 24円94銭

## 第73期 剰余金処分

第73期 (令和2年4月1日から  
令和3年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	169,700,787
計	169,700,787

これを次のとおり処分いたします。

剰 余 金 処 分 額	152,522,367
普通出資に対する配当金	(年4.00%) 12,522,367
特 別 積 立 金	140,000,000
(うち経営強化積立金)	30,000,000
繰 越 金 ( 当 期 末 残 高 )	17,178,420

令和3年6月1日現在

理 事 長 (代表理事) 光 永 義 則	理 事 古 永 雅 則
専務理事 (代表理事) 和 泉 宏	理 事 中 本 淳
常務理事 (代表理事) 小 林 明 宗	理 事 奥 井 智 裕
常勤理事 畠 山 一 之	常勤監事 井 澤 一 憲
常勤理事 田 邊 篤 博	監 事 松 園 真
	監 事 朝 長 慎 弥

(注) 監事 朝長慎弥 は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

令和2年度における貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書(以下、「財務諸表」という。)並びに財務諸表作成に係る内部監査等について適正性・有効性等を確認しております。

令和3年6月18日

広島みどり信用金庫

理事長 光 永 義 則

## 第73期 通常総代会報告並びに決議事項の報告

令和3年6月18日に開催しました第73期通常総代会において下記の事項を報告並びに付議し、承認可決されました。

### 記

#### 報告事項

- ・令和2年度(第73期)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

#### 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認に関する件
- 第2号議案 会員の除名に関する件
- 第3号議案 理事の任期満了に伴う選任の件
- 第4号議案 監事の欠員に伴う補欠選任の件
- 第5号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件
- 第6号議案 理事報酬総額の最高限度額改定に関する件
- 第7号議案 総代候補者選考委員選任の件

以上

寄付金型

みどりしんきん

募集総額 10億円

新理事長就任記念定期預金

# みどりの輝き

取扱期間

2021年7月1日(木)～2021年12月30日(木)

※取扱期間中であっても、募集総額に達した場合は、お取り扱いを終了させていただきます。

預入期間1年

適用金利

# 年0.10%

寄付の実施

SDGsの取組の一環として、本定期預金へお預けいただくことにより、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中での地域支援を目的に、預入総額の0.10%相当額（最大100万円）を庄原市・三次市に寄付いたします（お客様が直接寄付金をご負担されることはありません）。

詳しくは、最寄りの店舗もしくは営業担当者までお気軽にお問い合わせください。

## 店舗のご案内

本店	営業部	広島県庄原市西本町三丁目1番8号	☎0824-72-1151
比和	支店	広島県庄原市比和町比和777番地1	☎0824-85-2011
西城	支店	広島県庄原市西城町西城180番地1	☎0824-82-2300
高野	支店	広島県庄原市高野町新市1120番地3	☎0824-86-3037
東城	支店	広島県庄原市東城町川東1175番地	☎08477-3-0026
三次	支店	広島県三次市三次町1539番地の9	☎0824-63-5231
十日市	支店	広島県三次市十日市中二丁目4番20号	☎0824-63-5234
三良坂	支店	広島県三次市三良坂町三良坂5048番地4	☎0824-44-2227
畠敷	支店	広島県三次市畠敷町894番地の4	☎0824-63-5236

いつでもどこでもハートフル  
広島みどり信用金庫